

地中外壁用防水スリーブ

特許出願中

Pipe in Sleeve



パイプ・イン・スリーブ

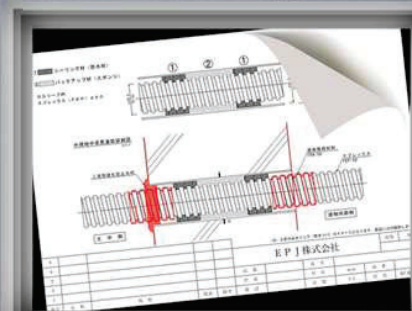


地中梁スリーブ施工の省力化！

建物外壁貫通部「電気設備配管工事」に 革新！

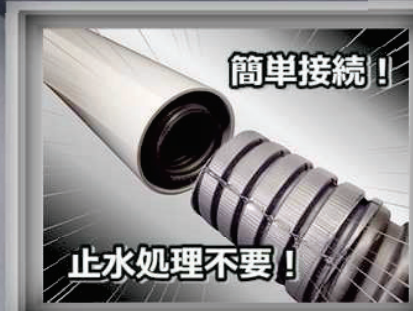
●パイプ・イン・スリーブの特長

①優れた防水性能【浸水対策・耐水化推進】



各建設現場のビット・地中梁スリーブと、貫通管の様々な、極狭すき間は、「止水処理」が義務づけられています。
更に、2019年の大型台風第19号によって、地下部分に設置されていた高圧受変電設備の冠水被害を切欠に、国土交通省・経済産業省から発布の「建築物における電気設備の浸水対策ガイドライン」にて、各種事業者、提唱されている今、安全且つ安心な防水性能を有した『パイプ・イン・スリーブ』をご提案します。

②建設現場の省力化提案



昨今の建設業の「人手不足」の課題解決に寄与し、様々な建設現場の『省力化』を実現！
スリーブ管納入時には、塩ビ管スリーブと貫通管エフレックス（FEP管）の外周空間（すき間）へ、予め加工場で「防水処理」を施し、プレハブ化した状態でお届け。建設現場では、通常の設置作業以外に、煩わしい「防水処理」は、必要とせず、取付もエフレックス（FEP管）に接続のみ「人手不足」に、革新的且つ先進的な製品となります。

③工事案件個々の設計仕様に対応



FEP管引き通し配管、ヘルマウス端末取り付け、異種管接続（AQ型）、エフレックス（FEP）接続部品各種を、工事案件個々の建設現場仕様に合わせて、アレンジが可能である。
常に、仕様変更が付き物である建設現場、電気配管路線の変更にもフレキシブルな対応可能！『パイプ・イン・スリーブ』は設計者には「多用途設計」施工者には「柔軟施工」双方Win-Win！リアルな防水性能を兼ね備えた次世代型地中梁スリーブです。

④作業効率化・品質の統一化・メンテナンス性向上



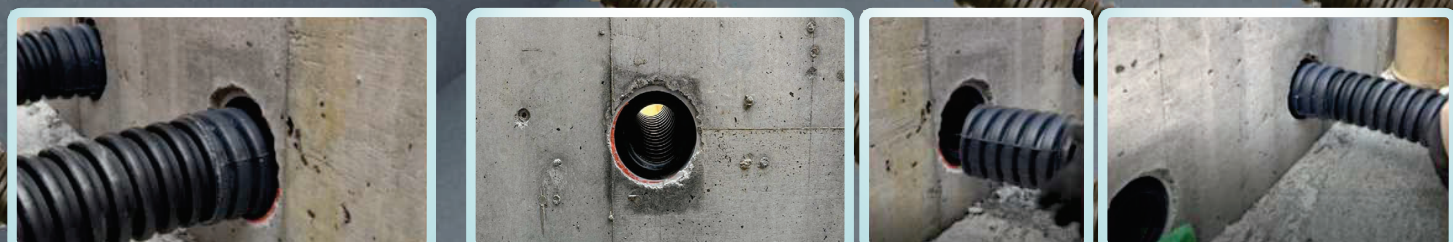
現代の建設プロジェクトでは、熟練技能者の高齢化や若者離れの問題から、作業効率性と施工品質の両立が、常々求められています。特に、これらの課題は、加工場でのプレハブ化技術を活用することで、建設現場の恒常的問題の解決を行うことと共に、様々な建築物の長寿命化を念頭に、設備の保守・メンテナンス性能も兼ね備えた、多才で汎用性に富む製品、それが地中梁用スリーブ『パイプ・イン・スリーブ』です。

●こんな場面で、パイプ・イン・スリーブをご提案

引用元：令和2年6月発布 国土交通省 建築物における電気設備の浸水対策ガイドライン



●ご施工事例（某所）



接続は、アクアフィット®で「簡単、ラクラク！

地中梁「屋内側」施工面：突き出し部が無く、狭小空間での施工にも好適！

建築物の防水性能 健全化 !!

●ラインナップ/組み合わせ

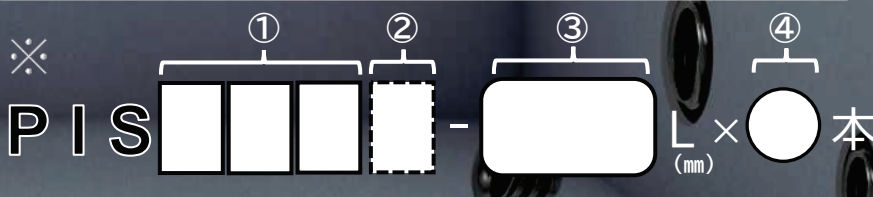
サイズは
FP-150
まで

単位/mm

※品番 (型式)	貫通パイプ サイズ ・ エフレックス FP-OO	外径 (mm)	内径 (mm)	スリーブ サイズ ・ 塩ビ管 VU (VP)	外 径 (mm)		厚 さ (mm)		近似内 径 (参考)	製作可能 最小寸法 L
					基本寸 法	平均外径の 許容値	最小	許容差		
・PIS30U ・PIS30P	FEP-30	40	30	VU-50 VP-50	60	±0.2	1.8 4.1	+0.4 +0.8	56 51	230
・PIS40U ・PIS40P	FEP-40	54	42	VU-65 VP-65	76	±0.3	2.2 4.1	+0.6 +0.8	71 67	250
・PIS50U ・PIS50P	FEP-50	65	50	VU-75 VP-75	89	±0.3	2.7 5.5	+0.6 +0.8	83 77	270
・PIS65U ・PIS65P	FEP-65	85	66	VU-100 VP-100	114	±0.4	3.1 6.6	+0.8 +1.0	107 100	300
・PIS80U ・PIS80P	FEP-80	102	80	VU-125 VP-125	140	±0.5	4.1 7.0	+0.8 +1.0	131 125	330
・PIS100U ・PIS100P	FEP-100	130	100	VU-150 VP-150	165	±0.5	5.1 8.9	+0.8 +1.4	154 146	360
・PIS125U ・PIS125P	FEP-125	160	125	VU-200 VP-200	216	±0.7	6.5 10.3	+1.0 +1.4	202 194	400
・PIS150U ・PIS150P	FEP-150	189	150	VU-250 VP-250	267	±0.9	7.8 12.7	+1.2 +1.8	250 240	450

*上記、塩ビ管スリーブは、JIS K 6741 規格となります。
 *上記、塩ビ管スリーブサイズは、JIS K 6741 硬質ポリ塩化ビニル管メーカーのカatalogを参考に記載しています。
 *塩ビ管スリーブの製造公差(切断公差)は、±2mmとなります。ご留意の程、お願い申し上げます。
 *塩ビ管スリーブは、JIS認証品につき、同一サイズ・長さであっても、製造メーカーは混在致します。ご了承ください。
 *塩ビ管スリーブを、二級管/リサイクル管 等がご希望の場合は、営業担当者に事前にご相談ください。
 *塩ビ管スリーブ以外の、スリーブ材のご要望が御座いましたら、お知らせください。検討の上、製造可否ご連絡致します。

ご発注・見積ご依頼は、下記の品番(型式)にて、仕様・本数 他をご指定ください



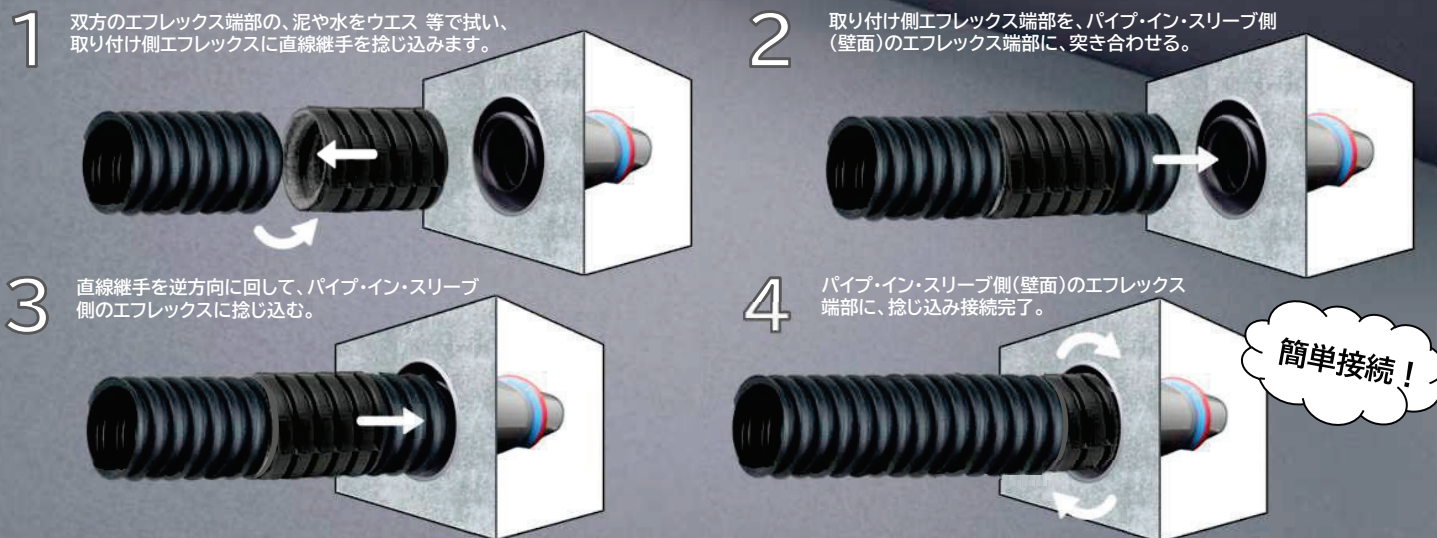
- ① スリーブ貫通管_エフレックス(FEP管)サイズをご指定ください。
- ② スリーブ_JIS K 6741 硬質ポリ塩化ビニル管(塩ビ管)、VU(薄肉)=U・VP(一般)=P をご指定ください。
- ③ 製作可能最小寸法を踏まえ、L長(希望製作寸法)をご指定ください。
- ④ 本数のご指定。また需要地(現場所在地)も併せてご通知願います。

●ご発注前の注意点【必ずお読みください】

- (1) 「パイプ・イン・スリーブ」は、FEP管サイズに対し、塩ビスリーブ(VU・VP)サイズの組み合わせは固定となります。同組み合わせ以外は、全て特注品扱いとなり、製造可否は事前にご確認をお願い致します。
- (2) 「パイプ・イン・スリーブ」は、古河電気工業(株)社 エフレックス専用となります。その他のメーカー品でのご発注は出来かねます。ご留意の程、お願い申し上げます。
- (3) 「パイプ・イン・スリーブ」の貫通管路は「非難燃」FEP管となります。「難燃FEP管」でのご希望の場合は、事前に営業担当者にお問い合わせをお願い致します。
- (4) 「パイプ・イン・スリーブ」は、予め「防水処理」を施した商品となります。直射日光や雨などは製品の破損に繋がります。事前に「屋内の商品保管場所、の確保をお願い致します。
- (5) 「パイプ・イン・スリーブ」地中側の梁貫通端部は、FEP接続後スリーブ内隙間への土砂等の流れ込み防止とコンクリートとスリーブの境界面からの浸水を軽減させるため、必ずエポキシ樹脂系接着剤等でスリーブ外周と継手を覆うように充填してください。
- (6) 「パイプ・イン・スリーブ」へのエフレックス接続は、ご用意したアクアフィット®の半分の長さを測定し、エフレックス端部から測定した長さの位置に、標線をマーキングした上、端部が合う位置までねじ込んでください(アクアフィット®布設作業工法書ご参照)。
- (7) 「パイプ・イン・スリーブ」には、管封テープ・止水リング、エフレックス直線継手・異種管継手・ベルマウス 等は付属致しません。同製品と共に、別途お手配をお願い致します。

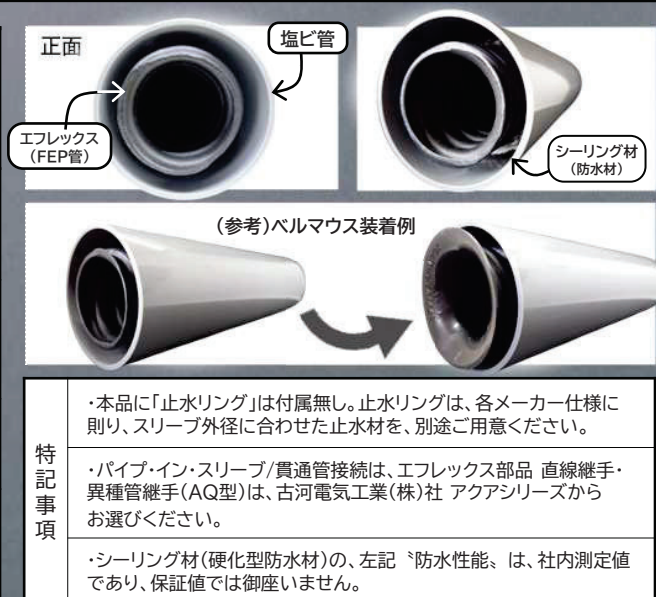
※本カタログに掲載されているFEP管・部品等のイラストは、全てイメージとなります。

●ご施工手順(FEP引き回し配管/直線継手取り付け)



●仕様・特記事項

製品名		パイプ・イン・スリーブ Pipe in Sleeve
製品構成	スリーブ	硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 VU 肉薄管 (VP 一般管) ※切断公差 ±2mm
	スリーブ貫通管	波付硬質ポリエチレン管 FEP管 エフレックス 専用 ※難燃FEP仕様は別途ご相談ください。
	シーリング材	硬化型防水材(難燃性)
防水性能		0.1MPa×72hour
		漏水なし (片側 50mm厚)



- ・本製品は、地中外壁用スリーブ(略 地中梁スリーブ)における、電気設備向け配管に適用します。
- ・本製品は、完全防水を保証するものではありません。
- ・本製品は、地盤沈下を想定される場所では、使用しないでください。
- ・本製品は、地中埋設用ケーブル保護管エフレックス・難燃エフレックス専用となります。
- ・設置に際しては、監理者指導に基づき、適切な離隔設置を行ってください。
- ・貫通パイプ(FEP管)は、壁面付近での極端な曲げ配管は行わないでください。
- ・壁面付近の土砂填圧は、十分に行ってください。
- ・製品本体に、パイプレータを当てないようにしてください。
- ・地中側は、エポキシ樹脂系接着剤等で、必ず壁面に配管を固定仕上げてください。
- ・本製品に、管封テープ・止水リング、エフレックス直線継手・異種管継手・ベルマウス 等は付属致しません。
- ・塩ビ管外周部への止水材の装着は、各メーカーの仕様書に基づいて、適切に実施ください。
- ・本製品は、水濡れ・湿気を避けるようにしてください。
- ・本製品は、直射日光の当たる場所での保管はお控えください。
- ・本製品を、むやみに振り回したり、投げたりしないでください。
- ・本製品の、使用目的・用途以外のご使用は責任を負いかねますので、予めご了承ください。

取扱店

●企画・立案 古河エレコム株式会社

<http://www.f-elecom.com/>

●設計・製造 EPJ株式会社 [イーピージェー]

〒103-0025
東京都中央区日本橋茅場町2-17-3 ブルーハイツ茅場町604号
TEL 03-5643-8137 FAX 03-5643-8138 MAIL info@epj-inc.co.jp